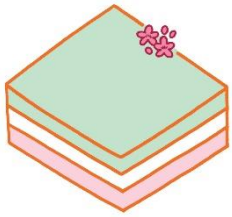
そよ風荘だより

２０２４年3月４００号

梅の花も咲き、春が待ち遠しい季節となりました。
季節の変わり目は体調を崩しやすい時期ですので、十分お気をつけてお過ごしください。



雛祭り（桃の節句）

3 月 3 日は「雛祭り（桃の節句）」です。
節分が終わると、スーパーに雛あられや菱餅が並びます。
なぜ雛祭りに雛あられや菱餅が飾られ、食べられているかご存じでしょうか。
雛祭りに食べられる代表的な料理や食材も含め、いくつかご紹介します。

≪雛あられ≫

健康を祈願する意味が込められています。四季を意味する「桃・緑・黄・白」の 4 色で構成されており、一年を通して相手の健康と幸せを祈るという思いが込められています

≪ちらし寿司≫

使用している具にそれぞれ願いが込められています。
エビ：腰が曲がるまで長生きできますように
蓮根：先が見通せますように
豆：健康でマメに働く　と思いが込められています

≪ハマグリのお吸い物≫

ハマグリは 1 対 2 枚の貝殻をもつ二枚貝。
対の貝はぴったり合うけれど、それ以外の貝が合うことは絶対にないという特徴に由来し、仲の良い夫婦を示します。相手と永遠に仲良く過ごせますようにという願いが込められています。

≪菱餅≫

緑は健康と長寿、白は清浄、ピンク（紅）は魔除けの意味が込められています。

何気なく雛祭りに食べていたものにも、それぞれ由来や意味があり願いが込められています。雛あられは関東と関西でも味や形が異なるため、気になる方はチェックしてみて下さい。

栄養課　大住

３Ｆ入所フロア

２月１４日（水）お誕生日会と節分レクをしました。お誕生日の方５名にプレゼントをお渡しすると、皆様とても良い笑顔で喜んで頂けました。１人１人の写真撮影は、鬼に仮装した職員とツーショット♡鬼と一緒のせいもあったのか緊張せずに、にこやかな撮影が出来ました。節分レクでは、職員２名が仮装した鬼に玉を投げて頂き鬼をやっつけて頂きました。皆様、童心に戻られたかのように活気に満ちておられました。おやつは、可愛い鬼の饅頭と豆の代わりに甘納豆を召し上がって頂き、大変喜んで頂けました。　　神橋

r

４Ｆ入所フロア

２月８日（木）お誕生日会をしました。節分という事で、鬼に仮装した職員に向かって「鬼は外」の掛け声で豆の代わりにボールを思いきり投げて頂きました。鬼と思いきやドラえもんに仮装した職員もおり、利用者様は、怖がったり笑ったりと様々な表情をされ楽しんでおられました。おやつは、チョコレートケーキとコーヒーを召し上がって頂きました。「大きいな」「美味しかったわ」と好評でした。　　森田

介護老人保健施設　そよ風荘

〒６３８－０００１　　奈良県吉野郡下市町阿知賀６２１－１

０７４７－５２－２７８１